

第7回

防災・環境シンポジウム

目的：防災・環境シンポジウムの目的は、琉球大学島嶼防災研究センターを中心として行われた自然災害予測研究及び防災や災害時支援に関する研究成果を広く沖縄県民に還元すること、さらに関連する企業や行政機関と連携し、共同研究、企業による研究成果、行政の施策や活動等を発表する機会とすることである。また、この機会を通じ、島嶼防災研究センターの拠点化形成及び大学の社会貢献を果たす目的もある。

開催日時：平成 26 年 1 月 27 日 (月) 13:30-17:30

場所：琉球大学 研究者交流施設・50 周年記念館 (多目的室 A B)

【次第】

13:30 ~ 13:35 開会の辞 研究担当理事・副学長 西田 睦

13:35 ~ 13:45 センター長挨拶 波平 宜敬 (島嶼防災研究センター 工学部教授)

シンポジウム 第 1 部

司会：宮城 健

(一般社団法人 沖縄県測量建設コンサルタンツ協会)
河川・海岸海洋分科会リーダー)

13:45 ~ 14:05 沖縄県の漁港地域における防災・減災計画の取り組みについて
川満 康智 (株式会社 大栄コンサルタント 設計部)

14:05 ~ 14:10 質疑・応答

14:10 ~ 14:30 琉球石灰岩域における降雨流出とドリーネの浸透排水に関する研究
—糸満市真壁地区を事例として—
来間 玄次 (株式会社 新生建設コンサルタント 常務取締役)

14:30 ~ 14:35 質疑・応答

14:35 ~ 14:55 古津波調査から明らかになる琉球海溝の巨大地震
中村 衛 (島嶼防災研究センター副センター長 / 理学部准教授)

14:55 ~ 15:15 台風の予報と観測に関する課題
山田 広幸 (理学部准教授)

15:15 ~ 15:20 質疑・応答

15:20 ~ 15:30 休憩

シンポジウム 第 2 部

司会：波平 宜敬

(島嶼防災研究センター長 / 工学部教授)

15:30 ~ 15:50 分散型電源が大量連系された配電系統の自立・再連系運転
與那 篤史 (工学部助教)

15:50 ~ 16:10 質疑・応答

16:10 ~ 16:30 日本国内での災害マネジメントコースの開催と今後の課題
久木田 一郎 (医学部救急医学講座教授)

16:30 ~ 16:35 質疑・応答

16:35 ~ 16:55 防災と感染症対策
大湾 知子 (医学部保健学科准教授)

16:55 ~ 17:00 質疑・応答

17:00 ~ 17:20 電子黒板・タブレット端末等の活用による防災無線 LAN 学習
米盛 徳市 (教育学部教授)、波平 宜敬 (工学部教授)

17:20 ~ 17:25 質疑・応答

17:25 ~ 17:30 閉会の辞
高嶺 哲夫 (ホープ設計社長; 沖縄県測量建設コンサルタンツ協会理事 / 技術委員長)

